

令和5年度緑といきもの賑わい事業の採択について

長崎県では、生物の多様性を保全し、未来につながるよりよい環境づくりを目指すため、平成21年度から「緑といきもの賑わい事業」を実施しています。

その取り組みの1つとして、民間団体（社会福祉法人、任意団体等）及び市町が行う生物多様性保全事業の公募を行ったところ8件の応募があり、内容について検討した結果、下記のとおり採択しましたのでお知らせします。

記

- 1 応募事業数 8事業（民間団体 事業、市町 事業）
2 採択結果 8事業（次の一覧表のとおり）

【採択事業一覧表】

○民間団体

NO	事業者	事業名	事業区分
1	ふるさと自然の会 会長 川内野 善治	佐世保地域における希少野生動植物保全事業	・生物の生息・生育空間の保全等に関する事業
2	NPO 法人 奥雲仙の自然を守る会 会長 中田 妙子	奥雲仙田代原地域における保全活動の応用～一般市民参加型保全活動の実施及び成果の情報発信～	・生物の生息・生育空間の保全等に関する事業 ・普及啓発事業
3	オキチモズクを守る会 会長 香月 裕純	地元と協働の希少種オキチモズクの保全環境教育及び保護増殖事業	・希少野生動植物の保護増殖事業 ・普及啓発事業
4	NPO 法人 環境保全教育研究所 代表理事 兵働 陽介	里山に暮らすカスミサンショウウオ・ゲンジボタルを取り巻く生息地保全事業	・生物の生息・生育空間の保全等に関する事業 ・普及啓発事業 ・組織基盤強化事業
5	五島自然塾 代表世話人 永治 克行	福江島北部の自然を保全して楽しみながら行う普及啓発事業	・保全地域等の保全事業 ・普及啓発事業
6	絶滅危惧植物レスキュー隊 中西 弘樹（長崎大学名誉教授）	絶滅危惧植物の緊急保全作業	・生物の生息・生育空間の保全等に関する事業

○市町

NO	事業者	事業名	事業概要
1	佐世保市長 朝長 則男	隠居岳公園風景の改善事業	・通景確保事業
2	諫早市長 大久保 潔重	諫早市毘沙天岳公園通景確保事業	・通景確保事業